

No. 204  
2021.5

# ねば

広報

私たちの村

人口と世帯 令和3年4月30日現在

総人口	894人
男	433人
女	461人
世帯数	416世帯

村の木 す ぎ

村の花 岩つつじ

発行 根羽村役場  
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村2131-1  
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>  
メールアドレス [info@nebamura.jp](mailto:info@nebamura.jp)  
印刷 龍共印刷株式会社



総務大臣より根羽村行政相談員に  
感謝状の贈呈と委嘱式が役場で行  
われました。

※詳細は8ページ

## 5月号の主な内容

- |                |       |
|----------------|-------|
| ●第二回 臨時議会開催 他  | 2ページ  |
| ●副村長あいさつ 他     | 3ページ  |
| ●参議院補欠選挙結果 他   | 4ページ  |
| ●医療費通知 他       | 5ページ  |
| ●介護保険料のお知らせ 他  | 6ページ  |
| ●福祉医療について      | 7ページ  |
| ●保育所入園式 他      | 8ページ  |
| ●ケーブルテレビ番組追加情報 | 9ページ  |
| ●フォトコンテスト      | 10ページ |

## 議会だより

## 第二回

## 臨時議会開催

## 議長を改選

## 議長に坂巻秀高氏

去る4月30日に第二回臨時議会が招集されました。

西尾竹司議長が退任し、議長に坂巻秀高議員が当選されました。

それに伴い、各常任委員会の構成の変更が行われました。(常任委員会構成は次のとおり)

## 専決処分承認

◆根羽村税条例の一部を改正する条例の専決処分承認

国の関係法令の改正に伴い、村の条例についても一部改正を行う専決処分について承認されました。

◆令和二年度一般会計補正予算(第七号)第三表繰越明

許補正の専決処分承認

繰越明許額の変更を行う専決処分について承認されました。

## 補正予算

◆令和三年度根羽村一般会計補正予算(第一号)

村営住宅二棟建設費等により、四千六百二十万二千円を

百七十三万五千円余となりました。

## 人事

◆固定資産評価審査委員会委員の選任同意

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、稲垣晃さんの再任が承認されました。

◆監査委員の選任同意

議会選出監査委員の辞任に伴い、原光史議員が監査委員に選任されました。

## 新議長就任挨拶

坂巻 秀高



とより浅学非才であり、改めてその責任の重さを実感するところであります。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス対策として、マスクの配布や、国民一

律10万円の支給、商店等への支援が行われましたが、未だ

明るい展望を見いだせず、引き続きマスクの着用、手洗いや

消毒の実施、三密の回避等、新しい生活様式の実践が求め

られています。

当村でもワクチン接種が5月11日から始まりますが、ワクチン接種がコロナ対策の好機となることに期待をしますが、

変異ウイルスが活発化していることも懸念されるところであります。

また、世界的には、ミャンマー、ウイグル自治区、香港の自治や、アメリカでのアジアヘイトなど人権を侵害する行為がまん延していることも忘れてはならず、世界の恒久平和を願わずにはいられません。

併せて、地球的課題として温暖化があります。根羽川の水温も以前と比べると高くなっているように感じられます。

笑いと涙は紙重とも言われます。人口減少をはじめ、根羽村に山積する課題について、変

貌と帰路に立たされています。昨年開校した義務教育学校を育て、軌道に乗せなければなりません

が、其の上で社会教育も疎かにはできません。空き家対策や、第3セクター等、

村民の皆様のご協力にたいへん感謝を申し上げます。

また、村内各地に点在する文化財や伝統たる匠や生業を

引継ぎ自然と環境を愛し、経験の範疇を超え、人や歴史に

今こそ学び、情報公開を積極的にすすめて、情報共有され、

「学びにより自治力を高め」、根羽村の未来を自らの手に

り拓いて行くではありませんか。

当村のみならず、小規模自治体では議員のなり手不足が問題となる中ですが、村長の施政方針の5つの目標の中の「村民と一緒に考え、運営する村づくり」を主眼とし議員一人一人が研鑽を重ね、私共村議会もその付託にお応えできるよう努力し、議会が一丸となって諸課題の解決に取り組んでまいります。

年齢的にも、論語から引用するならば「天命」「耳順」「従心」の世代となりますが、任期までの2年間、議長として、議論を尽くし奉職する使命感を持つて取り組んで参ります。結びにあたり、村民皆様のご健勝とご多幸と益々のご活躍を祈念すると共に皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。意を尽くせませんが挨拶とさせていただきます。

常任委員会構成(敬称略)

議長	坂巻秀高	副議長	片桐清博
総務委員会	◎石原理好 3番 坂巻秀高 1番	◎原 光史 5番	
経済委員会	◎片桐康孝 2番 石原明子 6番	◎西尾竹司 4番 片桐清博 7番	
議会運営委員会	◎片桐清博 坂巻秀高	◎石原理好 片桐康孝	

◎委員長 ○副委員長 数字は議席番号



## 副村長就任あいさつ

小木曾 秀美



村民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、3月11日の定例議会において選任同意をいただき、4月1日付けで副村長に選任されました小木曾秀美と申します。その職責の重さに、改めて身の引き締まる思いでございます。

さて、地方自治体を取り巻く環境は、全国的な人口減少、少子高齢化の時代を迎え、先が見えないコロナ禍において、産業の衰退や就業構造の変化等々、課題は山積みとなっております。

こうした課題に対し、大久保村長が進める、「根羽村に住んで良かった」として「これからは根羽村に住み続けたい」と思える、「元気で安心



して暮らせる村」の実現に向け、これまでの村職員、教育長としての経験を生かしながら、村長を補佐し、職員と一丸となって、執行機関としての責務が果たせるよう、誠心誠意努力してまいりたいと考えております。

もとより浅学非才の身でございますが、村民の皆さま方のご指導、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

## 教育長就任にあたって

下井 敦志



前任の小木曾教育長（現副村長）に代わり、この4月より教育長の大役を拝命しました。義務教育学校設立、親子留学制度創設、また、複式学級解消、非免許指導解消等多大な功績を残された小木曾氏の後を継ぐには、あまりにも能力不足、非力な自身を痛感しているところです。もとより浅学非才、寡聞少見ではありますが、着任した以上、村民の皆さんにご迷惑をかける事の無いよう、全力で務めさせて頂く所存です。皆様のご指導の程よろしくお願い申し上げます。

さて、現在の学校、村の教育関係機関を取り巻く状況は、きわめて目まぐるしく、かつて一八世紀末から一九世紀にかけて起きたイギリスの

産業革命に例えられるほどで、まさに変革の様を呈しています。新型コロナウイルス感染症の蔓延で経済活動が停滞する中、それと相反するよう

に学校教育分野のICT化は一気に整備され、現場の教諭はもちろん、児童生徒もついていくのがやっとの状態です。感染症が発生して一年と経たないうちに児童生徒一人に一台のタブレットが導入、インターネットを介した遠隔授業が当たり前に実施されるなど教育の現場でも今までの常識が全く通用しなくなつたといってもよいのかもしれません。国のGIGAスクール構想をもとに、デジタル教科書導入、AI、ビッグデータの活用などもすでに視野に入っています。今後新しい未知の技術開発も考えられ、先の読めない情勢です。根羽村にあつてはこういった情勢を悲観的に捉えることなく、積極的に研究、採用すること、むしろ追い風となるよう対処していく必要がある

と思われる。根羽学園にあつても積極的なICT教材の活用、新たな指導法の研究模索を行っているところ。また、学校外の学びの場も充実させ、村全体で子供を育てる環境を整備していきたいと考えています。

学校教育だけでなく生涯教育、公民館活動なども新しい技術を得て進化の時を迎えていると感じます。新たな形の盆踊り週間、高齢者向けタブレット講座等、今までにない新たな文化活動の誕生する期間であると期待しています。

国全体が「人海戦術」的な教育から「少数精鋭」の教育へと舵を切る中、「教育の先進地」としての根羽村、「世界に誇れる教育」をする村、根羽。という地位を確立する必要があります。必要があると考えています。老若を問わず、質の高い教育、文化を持つことが村の振興、繁栄につながるものと信じています。

「子どもを一人育てるには村が丸ごと必要だ。」アフリカのことわざです。まさにこれからの根羽村を象徴することわざではないでしょうか。

**令和3年4月25日執行 参議院長野県選出議員補欠選挙結果**

4月25日に執行された参議院長野県選出議員補欠選挙の結果は次のとおりです。

投票結果	
有権者数	780
投票者数	549
棄権者数	231
投票率	70.38%

開票結果(票)	
小松 ゆたか	269
羽田 次郎	260
神谷 幸太郎	8
無効	12
計	549

	当日の有権者	期日前投票者	不在者投票者	投票所投票者	投票総数	棄権者	投票率
男	377	157	1	112	269	108	71.35%
女	403	194	1	86	280	123	69.48%
計	780	351	2	198	549	231	70.38%

**北設広域事務組合資源回収活動奨励金について**

可燃ごみの減量及びリサイクル推進を目的に、北設広域事務組合管内の行政区、組及びそれに類する組織で古紙類の資源回収活動を行い、中田クリーンセンターへ持込をした場合、持込量に応じて北設広域事務組合から奨励金を交付します。

参加方法は以下のとおりです。

**①申請書を提出する(初回のみ)**

・初めて持込む場合のみ提出していただければ結構です。ただし、口座名や代表者等に変更があった場合は、必ず申請書を再提出してください。申請書は根羽村役場住民課で配布します。

**②地区で古紙類を集める**

・対象となる古紙類は、段ボール・新聞紙・その他の雑紙(ざつがみ)類です。  
・空き缶、びん、布類等の資源物も同時に持込むことはできますが、奨励金の対象にはなりません。

**③組合に持込む日時を決める**

・持ち込み可能な日時は次のとおりです。大量(軽トラック3台以上)に持ち込む場合は事前に北設広域事務組合までご連絡ください。(TEL: 0536-83-5732)

受付時間は平日、祝日及び毎月第2日曜日午前10時30分から正午まで及び午後1時から午後4時までです。

**④集めた古紙類を種類ごとに分別し、中田クリーンセンターへ持込む**

・受付で奨励金対象の持込みであることを教えてください。  
・計量後、係員の指示に従い、所定の場所へ降ろしてください。

**⑤持込量に応じて奨励金が指定口座へ振込まれる**

・支払いは半期ごと(4月～9月分を10月頃、10月～3月分を4月頃)に支払われます。  
・奨励金の額は、持込量に組合が定めた単価を乗じて算出します。  
・単価は、古紙類の市場単価により変動します。

<令和3年度上半期単価> 対象紙類	単価(円/kg)
ダンボール	2.4
新聞紙	
雑誌・本類・その他雑紙	



(詳細は北設広域事務組合環境衛生係までお問い合わせください。TEL: 0536-83-5732)

## 国民健康保険&後期高齢者医療の『医療費通知』のお知らせ

国民健康保険や後期高齢者医療保険については、特別な事情がある場合を除き、その前年に医療を受けた全ての被保険者に対し、国民健康保険は根羽村から、後期高齢者医療保険は長野県後期高齢者医療広域連合から『医療費通知』が送付されます。

この『医療費通知』は、確定申告に利用できます！！大切に保管ください。  
ただし、1月から10月までの受診分については医療費通知で対応できますが、11月と12月の診療分については、医療機関等からの領収書を基に申告してください。

### 【問い合わせ先】

- 国民健康保険については、根羽村役場 住民課 49-2111
- 後期高齢者医療保険については、  
長野県後期高齢者医療広域連合事務局 業務課 給付係 保健事業担当 TEL 026-229-5320

## 国民健康保険について

### 国保のしくみ

国保とは、病気やけがをしたときに安心してお医者さんへかかれるように、加入者（被保険者）がお金（国保税）を出し合って、医療費を補助する制度です。

### 国保に加入する人

職場の健康保険等に加入している人、後期高齢者医療制度の対象者、生活保護を受けている人以外のすべての方が国保の加入者となります。

※加入は世帯ごととなり、加入に関する届け出は世帯主が行います。印鑑及び必要書類をご持参ください。

届け出は、取得や喪失の事由が発生した時から14日以内に役場窓口へ申請してください。

### 加入するとき

- ・職場の健康保険等の資格を喪失したとき（退職日の翌日）
- ・家族の職場の健康保険の被扶養者の資格を喪失したとき
- ・他市町村から転入したとき
- ・子どもが生まれたとき
- ・生活保護を受けなくなったとき

### やめるとき

- ・職場の健康保険等に加入したとき
- ・家族の職場の健康保険の被扶養者となったとき
- ・他市町村へ転出したとき
- ・死亡したとき
- ・生活保護を受け始めたとき
- ・後期高齢者医療制度の対象となったとき（75歳の誕生日から）

### その他の手続き

- ・村内で住所が変わったとき
  - ・世帯主変更や氏名が変わったとき
  - ・世帯を分けたとき又は一緒にしたとき
  - ・修学のため、村外に転出したとき（在学証明書、転出先の住民票の写し）
- ※修学による保険証をお持ちの方は、学校卒業と同時に現住所地の国民健康保険又は就職先の健康保険に加入する必要があるため、卒業証明書の写しを添えて届け出る必要があります。
- ・保険証をなくしたとき（汚れて使えなくなったとき）

### 届け出がおくると・・・


◆保険証がない期間の医療費はやむを得ない場合を除き全額自己負担となります。また、保険税は届け出をした日からの加入ではなく、資格を得た日までさかのぼって支払うことになります。

【遡及賦課（そきゅうふか）】

◆資格のない保険証で医療機関を受診した場合、医療費の返還をしなければなりません。

※国保についてのお問い合わせは役場住民課へお願いします


スマートフォンからの申込み、または、役場住民課でも申込み可能です。



## マイナンバーカードの健康保険証利用の 申込みはセブン銀行ATMで!

- お持ちのスマートフォンがマイナポータルAPアプリ(申込みに必要な専用アプリ)に対応していない方
- スマートフォンをお持ちでない方、スマートフォンの操作に自信がない方

→ セブン銀行ATMでの申込みは簡単でオススメ!



### ATMでの申込みに必要なもの






利用者証明用  
パスワード  
(4桁)

※ATMの操作に  
健康保険証は  
不要です。

マイナンバーカード


### 対応している医療機関・薬局

このステッカー・ポスターが  
貼ってある医療機関・薬局で  
使えるようになります



※利用できる医療機関・薬局等については、厚生労働省のホームページで公開しています。

ATMでの健康保険証利用の申込みについて  
くわしくはこちら



健康保険証利用の  
申込みのお問合せ

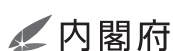


マイナンバー総合  
フリーダイヤル

0120-95-0178

音声ガイダンスに従って「4→2」の順にお進みください。

受付時間(年末年始を除く) 平 日:9時30分～20時00分  
土 日 祝:9時30分～17時30分



2021年5月11日現在

## 第1号被保険者(65歳以上の方)介護保険料の引き上げについて

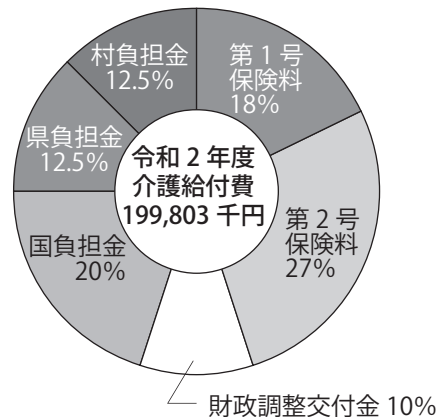
村では介護保険財政の安定化を図るため、3年ごとに介護保険料の見直しをしています。前回改定を行った平成30年度から令和2年度の介護給付費は26,200千円ほど増額しており、下表のとおり令和3年度から令和5年度(第8期)の介護保険料を引き上げすることになりました。被保険者の皆さんにはご理解をお願いします。

ご不明な点がありましたら、役場住民課(49-2111)までご連絡をお願いします。

〈第1号被保険者保険料所得別段階別状況〉

所得段階	標準割合	今まで 第7期	これから 第8期	差額
第1段階	基準額×0.3	1,530	1,650	120
第2段階	基準額×0.5	2,550	2,750	200
第3段階	基準額×0.7	3,570	3,850	280
第4段階	基準額×0.9	4,590	4,950	360
第5段階	基準額×1.0	5,100	5,500	400
第6段階	基準額×1.2	6,120	6,600	480
第7段階	基準額×1.3	6,630	7,150	520
第8段階	基準額×1.5	7,650	8,250	600
第9段階	基準額×1.7	8,670	9,350	680

介護給付費の負担割合





## 根羽村福祉医療費給付事業について（令和3年5月1日現在）

村では、子育て支援や福祉増進を目的に、高等学校卒業までのお子さんと、一定以上の障がい者の方、母子等及び父子家庭の方を対象として、医療費の負担を軽減するために福祉医療費給付事業を行っています。

注意事項が書いてありますので、よくお読みください。

### 支給対象者

根羽村に住所があり次の表のいずれかに該当する方です。

（住所が村外であっても高校生等であり扶養の事実があれば対象。）

●**現物給付対象者**● 窓口負担0円です。

乳幼児・生徒等

出生から18歳のうち扶養されている方（18歳誕生日後3/31まで）

### 注意

古い受給者証（窓口負担が300円となっている等）は、給付の条件が違ふ場合がありますので使わないでください。役場に返還してください。

柔整等は、福祉医療費の給付対象ですが、現物給付の対象ではありません。受給者証の提示を忘れずおこなってください。今年の8月から柔整等の窓口負担も0円になります。ただし、鍼灸分は引き続き窓口での自己負担があります。

●**自動給付対象者**● 窓口で自己負担分を支払っていただきます。

一定要件を満たす、障がい者・母子家庭の母等・父子家庭の父

要件等は、役場までお問い合わせください。

### 注意

300円、高額療養費等を控除してご指定口座に支給されます。

精神障害者保健福祉手帳2級の方は、これまで自立支援受診分のみ給付でしたが、今年8月からすべての診療科の通院分が給付されます。

### 給付方法等について

(1) 受診の際、保険証と一緒に、医療機関及び調剤薬局へ受給者証を提示して下さい。

長野県内及び上矢作病院でかかった医療費は自動的に村へ書類がきますので、申請時のご指定口座へお振り込みいたします。

※受給者証を提示しないと支給されませんので忘れないようにしましょう。

### 注意

学校での怪我については、窓口で1,500円以上（数日通えば全ての合計金額）の支払いがあると災害給付金の対応になります。

その場合は、窓口で福祉医療受給者証は提示しないでください。

災害給付金の申請は、学校養護教諭まで申し出てください。

(2) 県外でかかった医療費は、受け取った領収書を役場住民課へ提出して下さい。（レシートは無効）

※請求期限は1年以内

通常の支払処理は2ヶ月遅れとなります。（診療月の翌々月に県内及び県外の領収書（提出のあった）により申請時のご指定口座に振込む予定）

給付対象医療費から控除される金額があります。

※福祉医療で給付された医療費は他の控除対象費にはなりません。

（例えば、確定申告での医療費控除には使えません。）

### 喪失について

(1) 支給対象者の要件に該当しなくなったとき（当該要件に該当しなくなった日の属する月の翌月の初日）。

(2) 死亡又は転出したとき（当該事実の発生した日の翌日）。

(3) 他法等で療養の給付等を受けるとき（当該事実の発生した日）。

※なお、資格喪失した場合は、受給者証を役場へ返還して下さい。

## 保育所入園式



令和3年4月2日(金)に根羽村保育所で入園式がこなわれました。今年度は7名の子どもたちが新たに入園しました。自分の名前を呼ばれるとしつかりと返事をし、席に着く姿はとても頼もしくみえました。保育園児の皆さん、のびのびと楽しんで大きく成長して下さい。また地域の皆さんもご協力いただきことがあろうかと思いますがよろしくお願いします。



ご入園おめでとうございます

## 根羽学園入学式 五名の新生が仲間になりました

4月3日、根羽学園の入学式が行われました。式典は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の人数を制限しての開催となりました。5名の新生は、初めての学校に、少し緊張した面持ちでしたが、みんなしっかりと入場し、元気にお歌を歌うことができました。

早く学校に慣れて、元氣よく学校生活を送りましょう。」と、歓迎の言葉を述べられました。今年度は、5名の新生に加え、安城市から6名(うち新生2名)が根羽学園に転入したこともあり、一年生から九年生まで全ての学年で単式の学級編成となりました。単式になったことで、子ども達は、よりきめ細やかな学習を受けられることとなります。また、学校職員も今年度から16名が加わり、根羽学園二年目スタッフがスタートを切りま



## 行政相談委員に 片桐寛美さんが委嘱されました



行われました。片桐昭子さんには、親身に相談者への対応を頂きました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

行政相談委員は、行政などについての相談に応じて、アドバスをしたり、関係する役所などに連絡したりします。行政に関することで、困ったこと、分からないことなど、一人で悩まず、行政相談委員さんにお気軽に相談してください。

平成21年4月より12年余にわたり、行政相談委員としてご尽力頂いた片桐昭子さん(横旗)が3月31日をもって退職され、4月1日より片桐寛美さん(小川)が総務大臣から委嘱され、感謝状の贈呈と委嘱式が5月12日に役場で

## 役場新規職員紹介 山本圭佑(振興課)



この度、縁あって塩尻市より根羽村へお世話になることとなりました。

早く仕事や村の環境になれて、活き活きとした生活ができるよう日々精進して参ります。

よろしくお願いいたします。



## 根羽村ケーブルテレビ 番組追加情報

昨年六月から地域おこし協力隊として活動している金邊です。いつもケーブルテレビをご視聴いただきありがとうございます

今回のケーブルテレビの番組追加予定日は、六月一日になります。ご家族の皆さんで、ぜひお茶の間でご覧いただければ幸いです。

今回は新たに、最大5本の動画を追加予定です。保育所なめこの菌打ち、根羽学園の授業風景、プール清掃、協力隊山本英介と森を歩く、写真スライドショー。

ピックアップして2本の動画を下記にてご紹介します。

根羽村公式YouTubeアカウントでは、二〇二〇年度より撮りためた映像を毎週土曜七時より順次公開していく予定です。(ケーブルテレビに放映している作品と同一のもので)

Instagramでは随時写真をアップしておりますので、合わせて是非チェックしてみてください。



四月一六日に根羽学園で行われた授業参観の映像です。

今回は普段なかなか覗くことのできない学園の授業の様子を定点で撮影させていただきました。子供たちの学校での様子や、先生方の様子を一部切り取っております。

先生によつては導入された電子黒板を活用する方もいらつしやり、その様子にも是非ご注目ください。

とあるねばの

五月八、九日安城市で「あつまねばの森」が開催されました。

その休憩スペースにてハンモックに揺られながら森を体感してもらうことをテーマに、森を歩く様子を撮影した映像を放映しました。

この映像の撮影にあたり、同じく地域おこし協力隊の山本英介さん協力いただき森を案内してもらいました。



## 地域おこし協力隊員紹介 坂口尚仁

なおと

1998年生まれ。長野県佐久市出身。高知県四万十町町営塾「じゅうく。」スタッフを経て、2021年4月より地域おこし協力隊として根羽学園でお世話になっております。



今年の2月に初めて根羽村に視察に伺い、地域おこし協力隊で働かせていただくことを決めました。決め手となったのは、根羽村の「大人が楽しんでいる」ことでした。ちょうど視察に

来た時は節分で、保育園では豆まきをやっていました。役場の方も鬼役だったのですが、その鬼の「大人」がどう怖がらせようか、楽しそうに取り組んでいたことがすごく印象に残っています。こういった行事、イベントに対して楽しめる雰囲気がある。そして、視察で回っていくところどころで、仕事に対してもポジティブな方が根羽村にはいらつしやる。そんな根羽村に魅力を感じました。

教育の仕事に携わって、ひしひしと感じているのですが、子どもは思ったよりも大人の姿をよく見ています。根羽村の方々の背中を見て、育っていく根羽学園の子ども達は「こんな風になりたい」「こんなことしたい」と将来に前向きに向かっているのだと思います。

根羽村で、先生方と協力して、その過程で必要な学力のサポートをしていきたいですし、今後ぶつかる困難な壁に耐えうるような練習の場を用意していきたいと思っています。

現在の主な業務としては、2つです。今年から生徒1人1台配布されたiPadが円滑に使えるようなサポートと地域をフィールドとした「総合的な学習」のサポートです。根羽学園の「総合的な学習」には、たくさんの方々の協力のもと行われる地域に密着した活動がたくさんあります。まだ自分も根羽村に来て、間もないので、知らないことがほとんどです。少しでも早く根羽村を知り、根羽村に溶け込み、「根羽村の教育」を村民の皆さんと一緒に作っていかれたらと思います。村で見かけた際には、声をかけていただけると嬉しいです。何卒よろしくをお願いします。



# 第47回

## ふるさと根羽村 フォトコンテスト 『秋・冬の部』審査結果

昨年度（令和2年度）実施しました、第47回根羽村フォトコンテスト「秋・冬の部」において9名の方が入賞されました。

今回は、紅葉する秋の木々と根羽峡大橋を写した美しい風景の作品が村長賞に、冬の満点の星空とライティングした辺りの風景をとらえた作品が観光協会長賞に選ばれました。

応募された作品は、6/1（火）からネバーランドで展示しますので、ご覧ください。

また、6/1（火）より「春・夏の部」の作品を募集します。是非、多くの方のご応募をお待ちしています。



### 村長賞

渓谷を彩る 土井章義（知多市）



### 中日新聞社賞

元気いっぱい  
串原幸延（下條村）



### 南信州新聞社賞

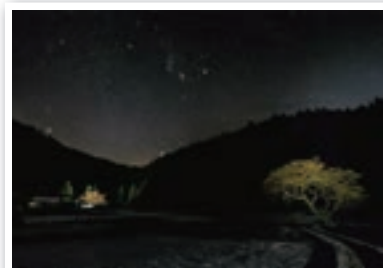
厳冬の柿の木  
安藤秀美（恵那市）

### 根羽村と共に

下川清光（西尾市）



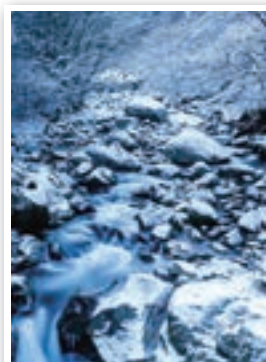
### 審査員特別賞



### 観光協会長賞

### 冬の訪れ

鳴海寿勇（飯田市）



### 中日写真協会賞

### 真冬の溪

唐沢 聖（飯田市）



### 信濃毎日新聞社賞

冬山のハイジのブランコ  
杉山有希（根羽村）



### 優秀賞

朝光を浴びて  
石川幸雄（高浜市）



### 写真刊賞

大雪のソーラン節  
金邊辰也（根羽村）